

第29回
NTTグループ
全国空手道選手権大会

開催日 令和7年11月9日(日)
場所 工学院大学(本館 B1F 体育室)

主催 NTTグループ空手道連盟
主管 NTT東京空手道部
NTTデータ空手道部
NTT通研空手道部
工学院大学古武術部

ごあいさつ



NTTグループ空手道連盟
会長 星野 理彰

全国のNTTグループ空手道愛好家の皆様のご賛同とご協力により「第29回NTTグループ全国空手道選手権大会」を開催する運びとなりました。連盟会長としてご挨拶を申し上げます。

空手道は、沖縄発祥の徒手空拳の武術として発展し、武道の精神を継承することで術から道に発展した日本固有の武道であり伝統文化でもあります。技の習得のみならず、礼を修め、心身を鍛える方法として発展してきており、空手道愛好家の人格形成にも大きな役割を果たしています。

また、2021年に開催された東京オリンピックにおいて正式種目として採用されたことをはじめ、世界各国で大会が開催されていることから、空手道は日本国内に留まらず多くの国・地域に普及し、国際交流を通じて世界平和の実現、健全で有為な青少年の育成等に多大な貢献をしています。日本の伝統文化が広く世界に浸透していくことは誠に喜ばしいことであります。

本連盟は平成7年にNTT空手道連盟として設立し、空手道愛好家の交流を広げながら、平成14年にはNTTグループ空手道連盟と名称を改め、NTTグループ全国各地の空手道愛好家の集う場所として、技と心身の鍛錬と空手道を通じた交流に寄与してきています。

今回の大会においても、日頃から切磋琢磨した空手道の技と精神力を遺憾なく発揮しあうとともに、会員相互の交流を深めて頂きたいと思います。

最後になりましたが本大会の開催にあたり、ご協力を賜りました関係各位の皆様に心からお礼を申し上げます。また、NTTグループおよび関連会社の空手道愛好家の方々の参加のもと、本連盟の今後さらなる発展と皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

大会役員

大会会長	星野 理彰	(NTT副社長)
大会副会長	浅谷 耕一	(工学院大学古武術部)
大会副会長	藤田 拓	(NTTデータ空手道部)
実行委員長	水野 伸太郎	(NTT通研空手道部)
実行副委員長	岩元 祐	(NTTデータ空手道部)
実行委員	小島 孝治	(工学院大学古武術部)
実行委員	田中 康雄	(NTT東京空手道部)
実行委員	秋永 弘	(NTT東京空手道部)
実行委員	藤村 和久	(工学院大学古武術部)
実行委員	高野 誠	(NTT通研空手道部)
実行委員	堀田 英一	(NTT通研空手道部)
実行委員	山角 修一	(NTT鹿児島空手道部)
実行委員	土田 淳一	(NTT東北空手道部)
大会幹事	田中 勝志	(NTT東京空手道部)
大会幹事	前大道 浩之	(NTT通研空手道部)
大会幹事	佐藤 慎一	(NTTデータ空手道部)

大会監査

大会監査	浅谷 耕一	(工学院大学古武術部)
大会監査	藤田 拓	(NTTデータ空手道部)

大会審判

審判長	佐藤 慎一	(NTTデータ空手道部)
副審判長	前大道 浩之	(NTT通研空手道部)
審判員	浅谷 耕一	(工学院大学古武術部)
	秋永 弘	(NTT東京空手道部)
	荒木 栄治	(NTT東京空手道部)
	岩元 祐	(NTTデータ空手道部)
	大海 昌子	(NTTデータ空手道部)
	小島 孝治	(工学院大学古武術部)
	斉藤 正	(NTT東京空手道部)
	佐藤 柊哉	(工学院大学古武術部)
	園田 みゆき	(工学院大学古武術部)
	高野 誠	(NTT通研空手道部)
	田中 康雄	(NTT東京空手道部)
	窪田 紀彦	(NTT東京空手道部)
	長沼 紀裕	(工学院大学古武術部)
	藤村 和久	(工学院大学古武術部)
	船田 信介	(NTTデータ空手道部)
	堀田 英一	(NTT通研空手道部)
	水野 伸太郎	(NTT通研空手道部)
	森藤 知英	(工学院大学古武術部)

大会プログラム

第一部 開会式

1. 開会宣言 大会実行委員長 水野 伸太郎 (NTT通研空手道部)
2. 開会の辞 大会副会長 藤田 拓 (NTTデータ空手道部)
3. 国旗遥拝 君が代
4. 優勝杯の返還
5. 選手宣誓 昨年大会 組手優勝者 岩元 祐 (NTTデータ空手道部)
6. 審判注意 大会審判長 佐藤 慎一 (NTTデータ空手道部)

第二部 形試合

女子有段の部
女子有級の部
シニアの部
男子有段の部
男子有級の部

第三部 演武

第四部 組手試合

女子の部
男子有級の部
シニアの部
男子有段の部
団体の部

第五部 閉会式

- 1.表彰
- 2.大会講評 大会副会長 浅谷 耕一 (工学院大学古武術部)
- 3.閉会宣言 大会実行副委員長 岩元 祐 (NTTデータ空手道部)

参加団体

NTT東京空手道部
NTT通研空手道部
NTTデータ空手道部
工学院大学古武術部

大会進行予定表

項 目	種 別	開始	終了	試合 等数
開会式		13:00	～ 13:15	
形試合	女子有段	13:15	～ 13:24	3
	女子有級	13:24	～ 13:27	1
	シニア	13:27	～ 13:42	5
	男子有段	13:42	～ 14:12	10
	男子有級	14:12	～ 14:21	3
演武	各 部	14:21	～ 14:41	4
組手試合	女子	14:41	～ 14:44	1
	男子有級	14:44	～ 14:47	1
	シニア	14:47	～ 14:56	3
	男子有段	14:56	～ 14:27	9
	団 体	14:27	～ 15:03	12
閉会式	表 彰	15:30	～ 16:00	

形試合

男子有級の部

		1	2	3
1	西島 維希			
2	花房将行			
3	新浜裕汰			

女子有級の部

テッテッサン 通研	
北野愛実 工大	

女子有段の部

		1	2	3
1	園田みゆき			
2	上村弥生			
3	柿沼春花			

シニアの部

荒木 栄治 東京	
前田 徹 データ	
田中 康雄 東京	
堀田英一 通研	
斉藤 正 東京	
秋永 弘 データ	

男子有段の部

太田正純 通研	
船田 信介 データ	
武田 浩幸 データ	
森藤知英 工大	
藤村和久 工大	
長沼紀裕 工大	
川村光平 工大	
岩元 祐 データ	
佐藤柊哉 工大	
Mario Harms データ	
水野伸太郎 通研	

組手試合

女子の部

園田みゆき	工大	_____
テッテッサン	通研	_____

男子有級の部

花房将行	工大	_____
新浜裕汰	工大	_____

シニアの部

		1	2	3
1	前田 徹			
2	秋永 弘			
3	斉藤 正			

男子有段の部

岩元 祐	データ	_____
長沼紀裕	工大	_____
船田 信介	データ	_____
佐藤柊哉	工大	_____
水野伸太郎	通研	_____
武田 浩幸	データ	_____
川村光平	工大	_____
太田正純	通研	_____
Mario Harms	データ	_____
藤村和久	工大	_____

団体の部

工学院A (藤村和久、長沼紀裕、佐藤柊哉、森藤知英)	_____
通研 (水野伸太郎、太田正純、前大道浩之)	_____
工学院B (川村光平、花房将行、新浜裕汰)	_____
データ (武田 浩幸、岩元 祐、船田信介、前田徹)	_____

大会競技規定

本大会は、全日本空手道連盟競技規定、ならびに、少林寺流審判規定に基づき、事前の申し合わせ事項を準用して実施する。

1.組手

競技内容			安全具の着用					
種目	時間	勝負	メ ン ホー	拳サポー ター	胴プロテク ター	イン / シン ガート	ファウルカッ プ	
女子	1分30秒 フルタイム	4ポイント先取	○	○	○	○	—	
有級							○	
シニア								
有段								
団体	2分フルタイム	2ポイント先取	指定防具(貸与)着用					○

- 個人組手試合は、以下の防具を必ず着用すること
メンホー、マウスシールド、拳サポーター(赤青のもの)、胴プロテクター(道着の中)、インステップガード・シンガード(赤青、白色も可)、ファウルカップ(男子のみ)
- 団体組手試合は、少林寺流指定の防具を着用すること
- メガネ、ハードコンタクトレンズの使用禁止。(ソフトコンタクトレンズは着用可能)
- テーピングは事前に主審の許可を得ること
- 団体戦で勝敗数が同数かつ総ポイント数も同数の場合は、代表決定戦を行う。その結果でも同数の場合は判定とする。

2.形（フラッグ方式）

種目	1回戦	2回戦以降
有級	指定形 (次項参照)	自由形
女子		(決勝まで同一形演武可)
シニア		自由形
有段		(2回連続して同一形の演武禁止)

1回戦:指定形(本書末記載の全空連基本形、全空連指定形、当連盟指定形より選定)
有段、シニアは、連続して同じ形を演武してはならない。2つの形を交互に演武してもよい。
有級、女子は、同じ形を繰り返しも演武してもよい。

判定は、選手をコート外に立たせ、主審が判定宣告を行う。

「1回戦」とはトーナメント山組の1回戦とする(選手にとって初戦という意味ではない)。

準決勝までは2名同時演武、決勝戦は1名ずつの演武とする。

3.表彰対象

- 原則、1回以上の勝ち名乗りを受けた選手を対象とする(対戦相手棄権の場合を含む)。
- 参加者が3名以下の種目は、優勝1名のみ表彰する。
- 参加者が4～7名の種目は、優勝1名、準優勝1名を表彰する。
- 参加者が8名以上の種目は、優勝1名、準優勝1名、3位2名を表彰する。

4.その他

- 形、組手とも、3位決定戦は行わず、2名を3位とする。
- 参加選手が3名の場合、巴戦を実施する。

全空連基本形一覧

流 派	全空連基本形				
基本形一	ゲキサイ第一	ゲキサイ第二			
基本形二	平安初段	平安二段	平安三段	平安四段	平安五段
基本形三	平安初段	平安二段	平安三段	平安四段	平安五段
基本形四	ピンアン初段	ピンアン二段	ピンアン三段	ピンアン四段	ピンアン五段

全空連指定形一覧

流 派	全空連第一指定形		全空連第二指定形	
松涛館流	慈恩	観空大	観空小	燕飛
糸東流	バツサイ大	セイエンチン	松村ローハイ	ニーパイボ
和道流	セイシャン	チントウ	ク-シャンクー	ニーセーシ
剛柔流	サイファ	セイパイ	セイサン	クルルンファ

当連盟指定形一覧

流 派	当連盟指定形		
松涛館流	鉄騎初段	鉄騎二段	鉄騎三段
少林寺流	半月(セーサン)	南光(アーナンクー)	ワンシュー